

 DVE781 取扱説明書 ◆ご使用方法 - 基本編 -

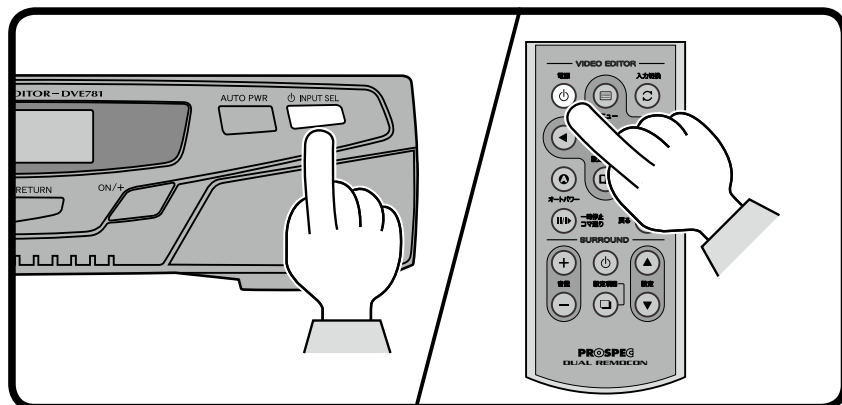
- 電源を入れる/電源を切る ————— 5
- 再生機器を選ぶ ————— 6
- 回路を通した映像を出力する/
回路を通さずに映像を出力する ————— 7

ご使用方法 - 基本編 -

電源を入れる

1 INPUT SEL[電源]ボタンを押す。

ディスプレイに「DVE」が2秒間表示されたあと、「EDITING IN-1」が表示されます。

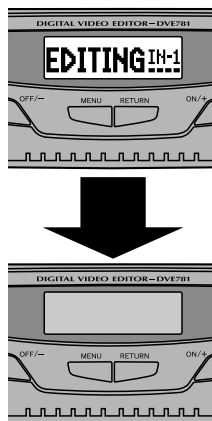
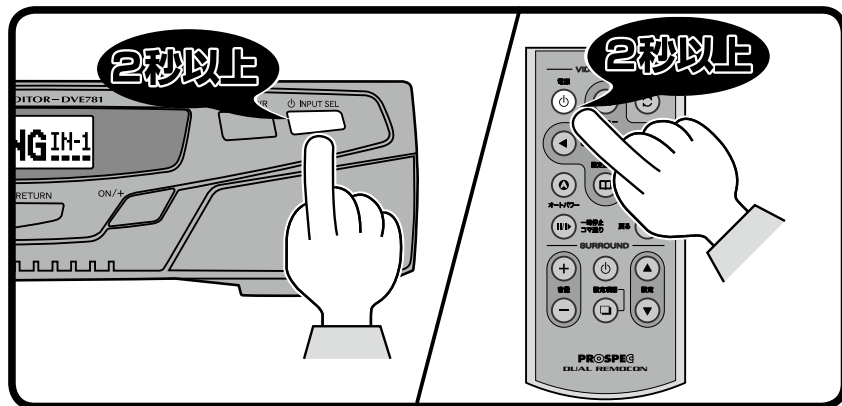


！ワンポイント

- ・電源が入ると「DVE」が2秒間表示されます。映像信号が入力されていないと、2秒以上経過しても「DVE」表示のままです。
- ・「EDITING IN-1」表示中、4つの「...」が順に点灯します。
- ・電源が入っている時に万が一停電しても、停電復旧後自動的に電源が入ります(パワーガード機能)。

電源を切る

1 INPUT SEL[電源]ボタンを2秒以上押す。

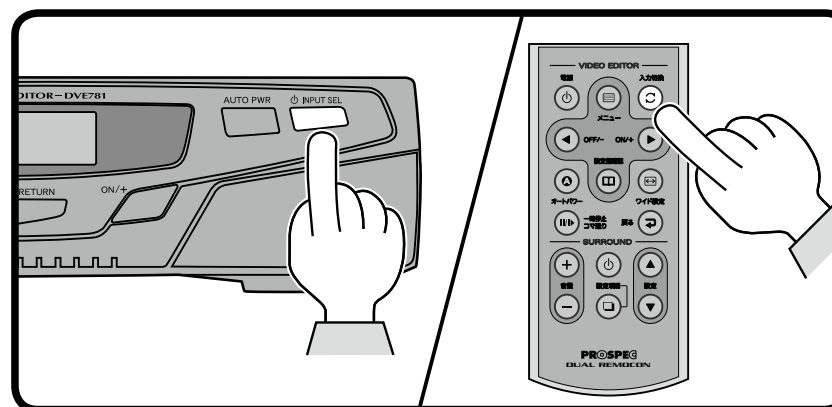


！ワンポイント

- ・INPUT SEL[電源]ボタンを押して電源を切ると、入力した映像がそのまま出力されます(▶▶▶ 7ページ)。
- ・INPUT SEL(リモコン除く)ボタンを押してから2秒以内に指を離すと、入力系統が切り替わります(▶▶▶ 6ページ)。
- ・電源を切っても各種設定値は記憶されています。

再生機器を選ぶ

1 INPUT SEL[入力切換]ボタンを押す。



- IN-1 → 入力1に接続している機器、IN-2 → 入力2に接続している機器となります。

例) 入力1を選択



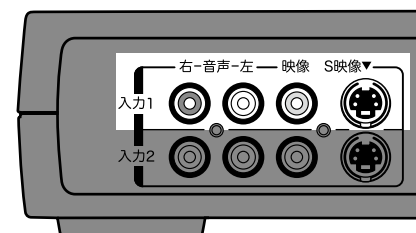
例) 入力2を選択



切り替え

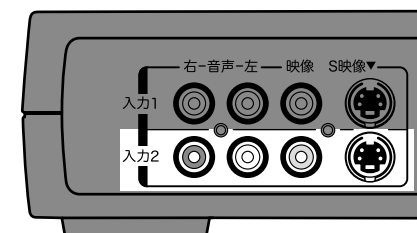
5秒後

映像入力時



5秒後

映像入力時



！ワンポイント

- ・映像未入力時は右の表示となります。

映像未入力時



ご使用方法 - 基本編 -

■ 回路を通した映像を出力する

1 電源を入れる。

- 「電源を入れる」(P.5 ページ)を参照して本体の電源を入れてください。
電源を入れると入力したオリジナルの映像ソースにTBC効果を加えて出力されます。
- 特殊再生や各種映像補正をおこなうときも電源を入れてください。

■ 回路を通さずに映像を出力する

1 電源を切る。

- 「電源を切る」(P.5 ページ)を参照して本体の電源を切ってください。
電源を切ると入力したオリジナルの映像ソースがスルー (そのまま出力)されます。オリジナルの映像ソースに一切の効果を加えたくないときは電源を切ってください。
- 電源を切る直前に選択されていた入力系統がスルーされます。
- 電源を切ると特殊再生や映像補正はできません。
- 映像信号を入力しているケーブルと出力しているケーブルの種類が異なる場合^{*}は、映像が出力されません(映像信号をスルーできません)。

※入力側ピン端子ケーブルに対して出力側S端子ケーブル、入力側S端子ケーブルに対して出力側ピン端子ケーブル